

令和 2 年度 春日井市環境教育事業の主な取組み

春日井市環境部環境政策課

1 市民環境アカデミー

平成 28 年度から開講。地球温暖化を始めとする環境問題について幅広く学び、学んだことの実践を促す全 6 回からなる講座。環境まちづくりの基盤となる人材の育成を図るために実施。今年度は新型コロナウイルス感染症感染防止のため中止。

修了者の一部が、市環境啓発イベントへボランティアスタッフとして参加する他、愛知県地球温暖化防止活動推進員に委嘱される。

年度	H 28	H 29	H 30	R 1
受講者	50 名	45 名	44 名	45 名
修了者数 ※	32 名	30 名	32 名	34 名

※ 5 回以上の参加

2 子ども環境アカデミー

平成 30 年度から開講。小学 4 ～ 6 年生とその保護者を対象とし、家族ぐるみで環境について学ぶことができる全 5 回からなる講座で昨年度は 20 組 44 名が受講。今年度は新型コロナウイルス感染症感染防止のため中止。

企画にあたっては、環境部内各課担当者からなる「担当者会議」を設け、各所属が企画を持ち寄り、全体を構成。



R 1 第 3 回 川越火力発電所の見学



R 1 第 5 回 中部大学堀部講師によるサポテンについて学ぶ講座の様子

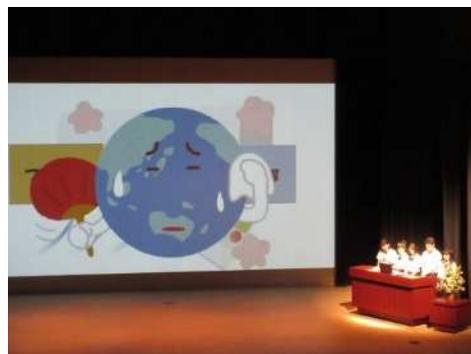
年度	H 30	R 1
修了者	20 組 41 名	20 組 44 名

### 3 市民環境フォーラム

多くの市民、事業者の環境への関心と環境保全意識の高揚を図るために実施。著名人による環境講演や実験を交えたパフォーマンス等を実施。



R 1 動物写真家・前川貴行氏による講演の様子



R 1 春日丘高等学校生徒による発表の様子

あわせて、地域において環境保全活動の取組みを行っている個人・団体等の功績を称える「かすがい環境賞」の顕彰を行う。

今年度は新型コロナウイルス感染症感染防止のため中止。代替えとして、10月10日（土）に環境映画上映会を開催予定。

### 4 エコライフセミナー

家庭でできる地球温暖化対策や環境にやさしいライフスタイルへの転換について、学び考え実践してもらうきっかけづくりを目的として実施。例年2回実施。

昨年度は、8月7日（水）にかすがい環境まちづくりパートナーシップ会議と協力し竹の水鉄砲つくりとあわせ「打ち水イベント」及び「地球温暖化防止コミュニケーター（市職員）によるミニ講座」を開催し、18組41名が参加。

今年度は新型コロナウイルス感染症感染防止のため「打ち水イベント」のみ実施。HP等により市民に呼びかけ、また、環境に配慮した事業活動を行っている「かすがいエコオフィス認定事業所（38社296名）」、市内公共施設（52施設463名）がそれぞれの所在地で参加。



R 1 地球温暖化防止コミュニケーター（市職員）によるミニ講座の様子



R 2 打ち水イベント（市役所）の様子

## 5 出前授業

これまで実施してきた出前授業の内容の充実化を図るため、市職員が「地球温暖化防止コミュニケーター」の講習を受講（延べ8名が修了）。最新情報に基づく教材や模型を活用したプログラムを放課後なかよし教室や市内小学校で実施予定。その他 NPO 法人気象キャスターネットワークと連携した気象予報士による出前授業も市内小学校で実施予定。



市職員による出前授業の様子



気象予報士による出前授業の様子

## 6 かすがい環境まちづくりパートナーシップ会議

市民・事業者・市が三位一体となった環境まちづくりに向けて平成 14 年度に設立。毎月運営会議を開催し、通年に渡り各種事業を行うほか、先述の市民環境フォーラムやエコライフセミナー等、市主催事業の運営にも協力。

今年度も各種事業（河川清掃、水生生物調査、林間学校 等）を実施。



【参考】令和 2 年 3 月末時点会員数

市民会員：36 名

市民団体会員：15 団体

事業者会員：7 者

## 7 中部大学連携事業

中部大学幼児教育学科と連携した事業で、幼少期からの環境への関心を高めつつ、将来の環境教育の担い手となる人材育成を図るため、中部大学幼児教育学科学生が企画運営し、幼児向けの環境教育プログラムを実施。

昨年度は4回の連続講座とし保育園で実施。間伐材を材料に、鉋（かんな）を使った箸づくりや折り紙を使った箸袋づくり、間伐材を題材とした講話を行い、物を大切にする心を育む。箸・箸袋以外に、普段は捨ててしまうたまねぎの皮を利用し、布を染めてランチヨンマットを作成。最終回は作成した箸・箸袋・ランチヨンマットを使って園児と学生と一緒に給食をとり、食べ物を残さず食べることも環境を守ることにつながることを学んだ。

今年度は新型コロナウイルス感染症感染防止のため、保育園に出向かずに行える啓発方法を中部大学学生と意見交換し、啓発内容の検討を進めている。



R 1 紙芝居を用いた「間伐」の説明  
(学童保育)



R 1 鉋を使った箸づくり（保育園）



R 1 完成した箸と箸袋（保育園）